



加藤なを子 活動レポート

県政へのかけ橋

日本共産党の見解を紹介します。



発行:日本共産党・加藤なを子事務所 <連絡先>藤沢市藤沢2-3-2 Tel 0466-25-4776 fax 25-4761

軍事費の増額より福祉予算の増額こそ



みんなの声を行政に生かします。

県スポーツ課に、県立スポーツセンターの植栽の関係で、日照が妨げられていること、壁の亀裂、危ない擁壁などへの対応を求めました。

生活保護の申請は国民の権利です

DVの被害にあわれ、生活に必要なお金がなくなつた方の相談にのり、一緒に生活保護の申請手続きをしました。1か月の食費を1万円におさえていたそうですが、物価が上がり今月は1万6千円になり、さらにガス代がかかるので、給湯器を使わず、水で手や顔を洗っています。そのためか右手がしもやけになつて申請書を書きにくい状況でした。しもやけの薬をもらい皮膚科に行きたい、と言っていました。

あらかじめ、事情を説明をしているのに、対応した担当者はマニュアルどおり、本人に聞き取りや説明をしていきます。扶養照会について、「やめてほしい。」と何度も繰り返しても、「扶養紹介はしません。」と言いません。相談された方は、「家族に知られるくらいなら生活保護をあきらめたい。」と言われました。

厚生労働省は、扶養照会について、「DVや虐待があったり、一定期間音信不通であったり、親族から借金があつたりするなどの事情がある場合、扶養照会はしない。」と通知を出しています。「扶養紹介」は生活保護の利用の要件とはされていないのです。この内容が「生活保護のしおり」からは読み取りにくく、行政の責任が問われます。申請して生活保護が決定するのは、2~3週間後です。それまで苦しい生活が続くことになります。

国民の苦難に寄り添わない政府に怒りがわきます。軍事費の増額より福祉予算こそ。

なを子の花より

折り鶴の花

加藤なを子県会事務所に、
応援して下さる方が折り紙

でお花をつくり、届けてくださいました。お花1つが50羽の小さな折り鶴でつくられています。事務所にきた方、皆さん驚き、感心されます。私もクジヤクのように広がるツルを教えていただきました。折り鶴は、核兵器禁止条約に参加するよう政府に求める署名に協力してくれた方にプレゼントしています。いのちと平和を守る政治に、と願いをこめて。



県議会に日本共産党が必要です。

2月2日、「平和で明るい神奈川県政をつくる会」の県政ウォッチに、県議団と参加しました。横浜ノースドックの基地機能の強化や厚木基地、キャンプ座間のこと、横須賀の石炭火力発電について、学んできました。

「石炭火力発電所の新增設計画の中止を求める意見書（案）」は、県議会で否決されました。

気候危機対策は、将来世代への私たちの責任です。日本共産党県議団は、石炭火力発電所の建設中止の要望と、再生可能エネルギーの普及の提案をしています。

みんなの願いを受け止める県議会にするため、がんばります。

<請願や陳情の審査結果> ○は採択 ×は不採択・否決 △は継続審議（本会議や付託委員会）主な会派

件名	共産	自民	立民	公明	民主	県政	審査結果
教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	○	×	×	×	×	×	不採択
ゆきとどいた神奈川の障害児教育を求める請願	○	×	×	×	×	×	不採択
消費税インボイス制度の実施延期に係る意見書の提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	不採択
生徒（学生）の健康と学習権を守るために生理用品の配布と相談環境の整備を求める陳情（付託委員会）	○	△	△	△	△	△	継続審査
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	○	×	×	×	×	×	不採択
後期高齢者医療保険の窓口負担を2割に引き上げる改正法の実施中止についての意見書を、国に提出することを求める陳情	○	×	×	×	×	×	不採択



平和で明るい神奈川県政をつくる会の県政ウォッチで県内基地を視察
(加藤なを子は右から2番目)



2月4日（土）党と後援会 決起集会で。左から畠野君枝・前衆議院議員、加藤なを子・前県議、柳沢じゅんじ市議、加藤あやの市議予定候補、みむら耕太郎市議、土屋としのり市議

いつも応援して下さる方が
描いて下さった絵手紙です。

